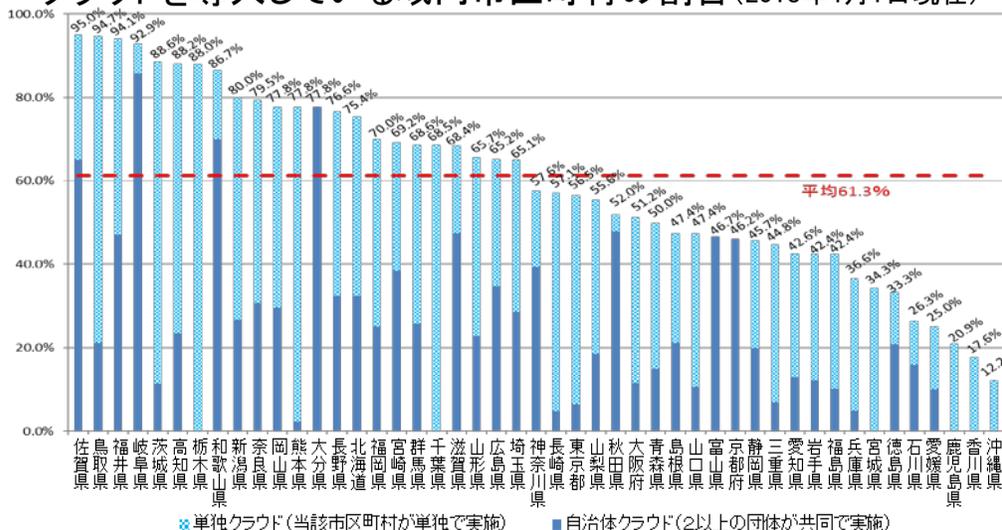


- 都道府県において、県内市区町村のクラウド導入の状況にはばらつきがある。
- 人口5万未満では約3割、人口5万以上20万未満では約5割がクラウドを導入していない。
- 人口20万以上の自治体では、約5割がクラウド導入を行っておらず、複数団体でのクラウド導入は、約3%しかない。

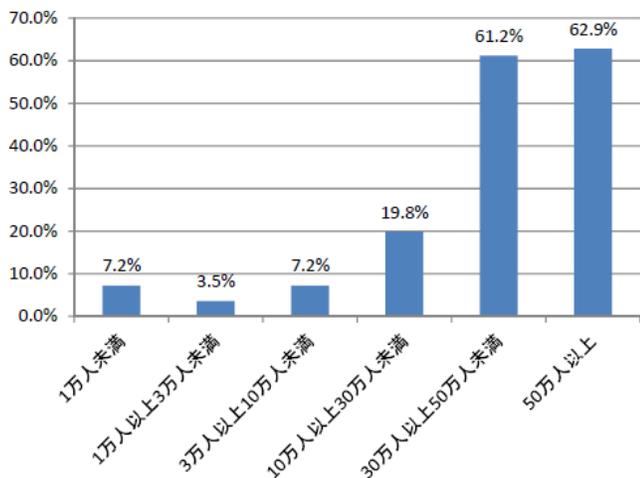
クラウドを導入している域内市区町村の割合（2018年4月1日現在）



基幹業務システムのクラウド導入状況（団体規模別）

	5万人未満		5万人以上 20万人未満		20万人以上		合計
	団体数	割合	団体数	割合	団体数	割合	
自治体クラウド 導入済み	349	29.1	54	13.1	4	3.0	407
自治体クラウド 導入予定	91	7.6	22	5.4	3	2.3	116
単独クラウド 導入済み	474	39.6	152	37.0	41	31.1	667
単独クラウド 導入予定	42	3.5	46	11.2	16	12.1	104
未導入	242	20.2	137	33.3	68	51.5	447
合計	1,198	-	411	-	132	-	1,741

メインフレームの残存団体割合（H26）



※「自治体クラウド」は、複数の地方自治体による共同クラウドを指す。

### 人口20万以上でクラウド導入済みの団体一覧

- 自治体クラウド(4団体)
  - 【指定都市】なし
  - 【中核市】豊橋市、岡崎市
  - 【特別区】なし
  - 【それ以外】長岡市、富士市
- 単独クラウド(41団体)
  - 【指定都市】千葉市、相模原市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市
  - 【中核市】函館市、福島市、前橋市、高崎市、越谷市、柏市、八尾市、尼崎市
  - 【特別区】品川区、大田区、世田谷区、渋谷区、豊島区、荒川区、板橋区、練馬区、葛飾区
  - 【それ以外】伊勢崎市、太田市、草加市、松戸市、市原市、府中市、西東京市、町田市、厚木市、大和市、福井市、春日井市、東浦町、明石市、松江市、佐賀市、鈴鹿市